営業部の、ていうか、会社全体の
みんなのお父さんでありお母さん

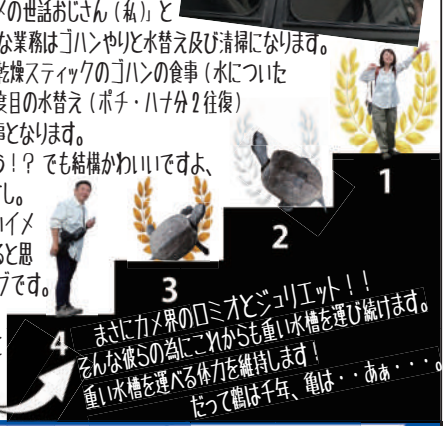
カメの世話おじさん奮闘記　～ポチとハナとの毎日～

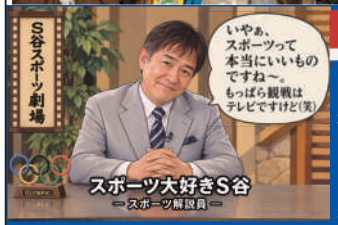
今回は我が家で暮らす2匹のクサガメについて紹介させていただきます。1匹はポチ♂25歳。
ドライブ中に県道を横切っている彼と出会ってから早25年、震災後3度の引っ越しも共に過ごしてきました。
日向ぼっこをしている時のその哲学的な表情・威厳からでしょうか、我が家の序列的には「妻」→「ポチ」→「カメの世話おじさん（私）」となります。もう1匹は実家で飼っていた24歳のクサガメ♀。両親が高齢で世話が大変になった為、数年前引取ることに。なんと名前がついていない事が判明！実家が岩手県花巻市なもので「ハナ」と名付けました。こうして我が家の序列が「妻」→「ポチ（先輩だから）」→「ハナ」→「カメの世話おじさん（私）」という構成に。身分が一番下なだけに忙しい！帰宅後休む間もありません・・。私の主な業務はゴハンやりと水替え及び清掃になります。
起床後、窓際の重い水槽を持って風呂場で水替え（ポチ・ハナ分2往復）。帰宅後、乾燥スティックのゴハンの食事（水についたゴハン食べないので剥がしを使い順番に12粒づつ）。排せつしたのを見計らって2度目の水替え（ポチ・ハナ分2往復）





その後、やっと私の食事となります。
ねっ、結構大変でしょう！？でも結構かわいいですよ、名前呼ぶと寄ってきますし。
カメってあまり動かないイメージをお持ちの方もいると思いますが結構アクティブです。ポチ♂はハナ♀が気になるらしく、この間ふと見たら何と隣の水槽に越境を試みていた！





NEWS　スポーツ大好きＳ谷の勝手にオリンピック小噺

スポーツの祭典といえばオリンピックで皆さん異存はないのではないでしょうか。
今、2028 年のロサンゼルスオリンピック（以降ロス五輪とします）の出場権をかけて様々な大会が開催されており、男子バレーや体操男女は見事に出場権を獲得しました。十分な準備期間を取れるというのは本大会に向けてアドバンテージになると思うので、本大会での活躍が楽しみですね。でもオールドファン達にとってはロス五輪といえば1984 年の大会なんですよ～。
私にとっても 1984 年ロス五輪が観始めた最初のオリンピックで、小学校 6 年生でした。一番の記憶はアメリカのカール・ルイスですね。100mの金メダル 9.99 秒、これが当時は凄い衝撃のタイムで、しかも 100m、200m、男子 4×100mリレー、走り幅跳びと合わせて4冠を達成！正真正銘のスーパースターでした。日本人で記憶にあるのは柔道の山下。足の怪我をしながらの金メダルは語り草です。（怪我を知りながらそこを攻めなかったエジプトのラシュワン選手も有名になりました）他にもその後タレントになった体操の森末とかメダルは逃しましたがマラソンの瀬古は今でもテレビで時々見られます。
その前回のロス五輪からずーーっとオリンピックを見ても 40 年も経つんだなぁと感慨にふけってしまいました。
折角なので勝手に私が思う超一流の日本人金メダリストを選出します。水泳の北島康介選手、フィギュアスケートの羽生結弦選手、スピードスケートの清水宏保選手、スキージャンプの舟木和喜選手、女子マラソンの高橋尚子選手、体操の内村航平選手です。
選出の理由はまず何と言ってもオリンピックに臨むにあたって金メダル候補の筆頭としてピックアップされてライバルもいる中その期待に応える形で金メダルを獲得したことです。つまり技術はもちろんのこと、プレッシャーに強い、大一番に強いというのが“超”一流と思えるところですね。異論は認めます（笑）
そんな選手たちの活躍エピソードも語れば尽きないのでこの辺でお終いとします。

G.J プロ



マイホームに引越しました



今年、念願のマイホームを購入し長町から山の寺に引っ越して、生活環境が変わりました。長町に住んでいた頃は、お店や交通機関が充実していて便利でしたが、山の寺は静かで落ち着いた雰囲気があり、自然を身近に感じられるところが魅力だと思います。
また、家の前には桜並木があるので来年の春が待ち遠しく感じます。
最初は慣れないこともありましたが、少しずつ新しい生活にも慣れてきました。場所が変わることで新しい発見もあり、山の寺ならではの良さを感じながら、これからの生活を楽しんでいきたいと思います。

編集後記

創立 60 周年イヤー、60 年間を振り返る旅も無事に最終回を迎えました。これまでの 60 年間、鈴木工業をまもり、育ててくださった全てのみなさまに感謝するとともに、今回すごろくを作成するにあたりこころよく顔写真の提供に協力してくれた全従業員のみなさまに御礼申し上げます。
これからも鈴木工業はみなさまに選ばれ、愛される企業を目指し、精進してまいります。次の 1 年、5 年、10 年、どんなことが待ち受けているのか・・・新たな取り組みや行事などは、かわら版と Instagram で発信していきますのでお楽しみに



かわら版へのお問い合わせは、かわら版編集部まで

鈴木工業株式会社
かわら版
「仕事」「人生」そして「環境」

『こんにちは鈴木工業です』
早いもので、今年も残すところあと2ヶ月となりました。年々時の流れが早くなる気がしていますが、まるでタイムリープでもしたかのように、あっという間に年末が近づいています。AIのおかげでさまざまなことが効率化されているはずなのに、相変わらず時間に追われ続けているのはなぜなのでしょう。秋の夜長ぐらいはゆっくりと自分を見つめなおす時間を持ちたいものです。
かわら版はスポーツの秋です。60周年ごろもついに最終回！ぜひお楽しみください。

かわら版編集部一同

鈴木工業 はこんな会社です

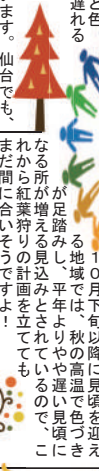
山々が赤や黄色に染まる季節になりました。紅葉狩りを楽しみにしている方も多いと思いますが、「昔より紅葉が遅くなった」「秋が短くなった」と感じませんか？実はその感覚、データでも裏付けられています。今回は紅葉からみる季節の変化と、この冬の天気の見通しをご紹介します。

・紅葉はなぜ起こる？

紅葉は、秋に気温が下がることで葉の中の緑色の色素が分解され、赤や黄色の色素が目立つようになる現象です。紅葉は冷え込みが強まって最低気温が8℃以下になると始まるといわれているため、暑さが長引くと色付きのスイッチが入るのも遅れると考えられています。

・紅葉日の移り変わり

気象庁は全国の気象台で、「生物季節観測」を続けています。仙台でも、気象台の敷地にあるかえでの木を観察し、毎年「紅葉した日」を記録しています。記録をさかのぼると、1950年代の仙台では、これまでの紅葉は平均で11月初めごろでした。ところが最近10年の平均は11月23日ごろ。半世紀あまりで、紅葉の時期が約3週間も遅くなっているのです。



また、温暖化は紅葉の「色づき」にも影響します。冬が暖かく雪解けが早い年は春の芽吹きも早く、秋に紅葉する頃には葉が古くなっているため、色素の合成や分解がスムーズに進まず、色づきが悪くなる可能性が指摘されています。

・今年の紅葉は？

今年の秋も気温の高い日が続きました。このため、紅葉の見頃は平年より遅いかやや遅いところが多い見込みですが、夏の日照と適度な雨で葉の状態は広範囲で良好に保たれ、鮮やかな色づきが期待できそうです。特に、例年10月下旬以降に見頃を迎える地域では、平年よりやや遅い見頃に色づきが足踏みし、秋の高温で色づきなる所が増える見込みとされているので、これから紅葉狩りの計画を立てても まだ間に合いそうですよ！

・この冬の天気は？

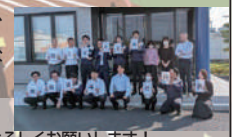
全体としては「暖かめの冬」の見通しです。ただし予報はあくまで確率で、暖冬傾向の年でも強い寒波や大雪が一時的に起こることはあります。太平洋側は降水量が多めの予想なので、冬の天気予報はこまめにチェックしましょう。

国スポ青森 2026 陸上競技 800mに高梨有仁社員が出場！

令和８年 10 月 18 日（日）に開催された国スポ青森 2026 陸上競技大会において、当社 営業部所属の高梨有仁社員が男子 800m 予選に出場しました。昨年の大会では決勝進出・８位入賞を果たした高梨社員。今年も全国トップレベルの選手たちが集う大舞台で、持てる力を存分に発揮しました。
予選では積極的なレースを展開し、最後まで懸命に走り抜きましたが、惜しくも決勝進出にはあと一歩届かず、予選６位という結果となりました。

高梨社員コメント

「今年は昨年以上に予選通過のラインが上がると予想していたので、前方でのレースを意識して走りましたが、後半に失速してしまい、予選敗退となりました。周りの選手の動きやスピードの切り替え方など、多くのことを学ぶことができました。来年はリベンジできるように冬季練習を頑張ります！」



結果こそ目標には届きませんでしたが、全国の強豪選手たちと真剣勝負を繰り広げた経験は、今後の大きな財産となるはずです。
これからも競技と仕事の両立に励む高梨社員の挑戦は続きます。
次なる飛躍に向けて、引き続き応援よろしくお願いします！

日頃の備えが、命を救う力に

９月９日「救急の日」に、若林消防署より鈴木工業へ感謝状が贈られました。
今年５月、グループ会社の従業員が心肺停止状態となった際、鈴木工業の社員が AED を持って現場へ駆けつけ、周囲の方々と協力して応急手当を行いました。
その後、心拍が再開し、倒れた方は後遺症もなく社会復帰されました。
鈴木工業では約 20 年前から AED を設置し、年１回の講習を実施。今回、実際の救命活動につながったことで「日頃から備えておくこと」の大切さを改めて感じる機会となりました。
緊急時には、誰もが緊張し、冷静に行動することが難しくなるかもしれません。
だからこそ、普段から学び、訓練しておく。
それは、社員を守るだけでなく、地域で暮らす誰かを守ることにもつながります。
鈴木工業はこれからも、安心して働ける職場づくりと、地域の安心を支える取り組みを大切にしていきます。





15チームが挑戦！ 歩数アップチャレンジ2026

今年も毎年恒例の「歩数アップチャレンジ」に参加しています！
日頃の運動不足解消や健康づくりを目的に、参加者それぞれが歩数目標達成を目指す取り組みです。普段は車移動やデスクワークが中心の社員も、この期間は「あと少し歩いてみよう」と、身近なことからチャレンジしています。昨年は７チーム２１名でしたが、今年は 15 チーム 45 名と参加の輪がさらに広がりました。

チーム SJS／チーム 103／黄昏 40 代チーム／万歩計クラッシャー／一歩一魂
一歩が重い乙女たち／徒歩で天下統一トリオ／一歩ずつ輝く隊／テクテク男子
歩数現場のプロたち／激走マウンテンバスターズ／トコトコ天然記念物／歩むトリオ
フォレストグリーンズ／どんぐりころころ
個性豊かなチーム名を眺めるのも、このチャレンジの楽しみの一つです。
無理なく、楽しく、一歩ずつ。みなさんもぜひ歩いて健康アップを目指しましょう！

Challenge!!

ISO9001/ISO14001/ISO45001 認証取得
鈴木工業株式会社
フリーダイヤル 0120-87-9201
URL https://www.suzukitec.co.jp
E-mail info@suzukitec.co.jp
Instagram

本社
〒984-0002
仙台市若林区卸町東五丁目３番 28 号
TEL：(022) 288-9201 FAX：(022) 288-9293

エコミュージアム 21
〒983-0007
仙台市宮城野区仙台港北二丁目 14-3
TEL：(022) 254-0091 FAX：(022) 258-0403

エコミュージアム 21 アネックス
〒983-0007
仙台市宮城野区仙台港北二丁目 13-8
TEL：(022) 254-0091 FAX：(022) 258-0403

再生館
〒984-0002
仙台市若林区卸町東四丁目 4-25
TEL：(022) 287-0039 FAX：(022) 288-9293

発行元：鈴木工業㈱
2026 年 10 月 第 63 号

いよいよ ラストコ！
現在までの すごろく

START

2017年（平成29年）
流行語年間大賞
「インスタ映え」の時代、到来コ！
写真を撮るのに夢中になって1回休み



2018年（平成30年）
DA PUMP
「U.S.A.」が大ヒット
みんなで踊って1マス進む！



2019年（平成31年）
働き方改革関連法施行で
鈴木工業初！男性の育児休暇
2ヶ月取得
現在は育休取得率100%！



2019年（平成31年→令和元年）
5月1日、「令和」へ改元
新時代のスタート！3マス進む



2020年9月（令和2年）
・社内基幹システム
「新産廃システム」
運用開始 !!



2020年（令和2年）
・新型コロナウイルス感染症、緊急事態宣言によりBCP発動



宮城県、仙台市、名取市、多賀城市、石巻市、利府町、
柴田町、蔵王町の感染性廃棄物を担当
（ワクチン注射針、アンプル等）

2021年（令和3年）
延期になっていた
東京2020オリンピック・
パラリンピック開催

大谷翔平がMLBで大活躍、MVP
二刀流パワーで2マス進む！



2021年7月（令和3年）
・創立55周年～55周年の
感謝を込めて、みんなと未来へ～
高校生カレンダープロジェクト開始



2021年10月（令和3年）
・55周年記念事業
陶芸教室開催



渾身の傑作！
ハシビロコウ
ペン立て





群れない！
個性派男子同期

2022年（令和4年）
FIFAワールドカップ
日本がドイツ、スペインに勝利
「フラホー！」で3マス進む！





2023年（令和5年）
WBC侍ジャパン世界一！
一気に4マス進む！



2023年3月（令和5年）
健康経営優良法人2023
認証取得！





2024年4月（令和6年）
・エコミュージアム21
無機性汚泥脱水施設
内に中和施設新設

2024年6月（令和6年）
・再生館内
積替え保管施設設置



2025年2月（令和7年）
・インスタグラム開設

SUZUKI.TEC

2025年9月（令和7年）
アスリート採用開始！地域のスポーツ
活動の活性化を目的とし、
陸上：髙梨選手
アイスホッケー：目黒選手を
スポーツ兼務社員として採用
ふたりの活躍を社員一同
応援しています！



2025年3月（令和7年）
・仙台市宮城野区仙台港北二丁目中間処理施設
（エコミュージアム21 アネックス）
竣工（焼却）（乾溜ガス化炉）













GOAL

社員旅行、周年の集い、陶芸教室など、60周年をみんなでお祝いし、たくさんの笑顔と思い出が生まれました。
創業60周年。これまで支えてくださった皆さまに心より感謝申し上げます。変わらぬご支援への感謝を胸に、
これからも社員一丸となって地域と未来のために
歩み続けてまいります。

Evolution— Blue for Our Community

～誇りある青を、地域の未来へ～